

Study Abroad  
Guide Book 2019  
NAGASAKI UNIVERSITY



発刊によせて

グローバル化が進む今日、世界はますます身近な存在になってきています。

長崎大学では、長大生が日本だけではなく、世界を相手に積極的に活躍する人材となっていくことを期待し、様々な支援やプログラムを行っています。その一環として、留学を考えている長大生のために「海外留学ガイドブックー世界はあなたを待っていますー」を作成しました。

このガイドブックには、留学の概要、留学の準備、長崎大学の留学プログラム、留学体験者からの声、留学に関する各種情報などを載せています。

このガイドブックを皆さんの留学にお役立てください。  
世界はあなたを待っています！

2019年4月

長崎大学 留学生教育・支援センター

世界はあなたを  
待っています

The world is  
waiting for you!

## Index

目次

03	留学ロードマップ
05	留学の準備
07	English café
08	Nagasaki Global+Course
11	目的にあった 留学を探す・留学先を決める
13	海外短期語学留学プログラム
15	・募集から出国まで
17	・プログラム詳細 / 体験談
31	・よくある質問(Q&A)
33	交換留学プログラム
34	・留学までの流れ
35	・体験談
37	・よくある質問(Q&A)
39	・協定校一覧
49	お役立ち情報
49	トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム
53	留学関連リンク集

# Road Map For Study Abroad

留学ロードマップ



1

留学への意識が  
芽生えたら…

「留学への思い」を  
具体化しましょう

- ・留学目的を明確にする
- ・目的に合う留学の  
タイプを決める
- ・家族や指導教員へ  
相談する
- ・資金計画を立てる

English café 等を通して  
少しずつ海外留学に  
近づきましょう

**English café**

毎週、英会話を気軽に  
練習することができますよ！



2

情報を集めよう

情報収集  
資料請求

- ・所属学部等への事前相談
- ・希望する留学先大学の  
情報をウェブサイトか  
ら入手



3

留学準備に  
とりかかろう

超えるべき  
ハードルを  
克服しよう

- ・語学力
  - ・学業成績
- 短期語学留学プログラム、  
Nagasaki Global  
+Course を利用し  
語学力を高めましょう！

**短期語学留学**

夏休み・春休みの3~4週間を  
利用した、課外活動を含む  
語学留学プログラムです。

**Nagasaki Global  
+Course**

留学生と一緒に受講できる  
英語力をアップするための  
授業です。



4

学内出願及び  
学内選考

留学の目的・  
計画をしっかり  
まとめよう

- ・学内出願を行う
- \* 学内選考の詳しい  
内容は 33p で確認  
できます。



5

留学先大学へ  
出願

留学先大学へ  
出願及び入学審査、  
入学手続き

- ・留学先大学に出願書  
類を提出
- ・審査後、留学先大学から  
入学許可書などの書類を  
受け取り、入学に必要な  
手続き等を行う



6

渡航準備を  
しよう

手続きは  
しっかりと！

- ・ビザ取得
- ・航空券手配
- ・所属学部・研究科での  
留学手続き



# Preparation



留学には十分な準備が必要です。留学に関する情報収集や出願に必要な語学検定の受験、具体的な出願手続きなど、できるだけ早い時期から準備に取りかかり、出願直前に焦ることのないようにしましょう。交換留学であれば1年以上前から、海外短期語学留学プログラムであれば半年以上前から準備に取りかかることをお勧めします。



## 1

### 明確な目的を 確立しましょう！

「留学したい！」と考え始めたら、まず留学の目的を明確にしましょう。外国への留学は、語学力の向上、国際感覚の養成、複眼的な思考の獲得、異文化理解等、その効果は大きい反面、経済的・精神的な面で大きな負担がかかります。憧れだけで留学をとらえるのではなく、自分なりの留学目的を作り上げましょう。

- 「なぜ留学したいのか？」
- 「留学先で何をしたいのか？」
- 「留学を将来にどう活かしたいのか？」

## 2

### 留学の計画と情報収集を キッチリ行いましょう！

目的が定まったら目的に合った留学先を決め、留学中の計画を立てると共に自分できちんと情報収集をしましょう。留学先の大学の情報はもちろん、留学先の習慣や文化、生活において必要な情報を集めてください。留学先についてきちんと調べておくことは様々な問題に直面した時にあなたの役に立ちます。また、必要な資金の準備をしましょう。留学費用の大きな柱は授業料と生活費で、このほかに往復渡航費、教材費、保険代、雑費などがかります（交換留学の場合は留学先大学の授業料は不徴収）。国や地域によって物価などが異なるので、留学先で困ることがないようにきちんと資金計画をたてましょう。

## TOEIC



英語を母語としない人を対象とした、英語によるコミュニケーション能力を検定するための試験です。英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストで、世界約60か国で実施されています。テストは、リスニングとリーディングで構成されています。

## TOEFL



英語圏の国の高等教育機関への留学希望者を対象にしたテストです。大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。日本では、iBT (Internet-based Test) が実施されています。テストは、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの4つで構成されており、各スキルを組み合わせ、学術的な課題を遂行する能力も評価します。各種政府機関、奨学金プログラムなどでもこのスコアが利用されています。

## IELTS



英語圏(主に英国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド)の国の高等教育機関への留学希望者を対象にしたテストです。留学希望者は、アカデミック・モジュールを受験します。テストは、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つで構成されています。

## 3

### よい学業成績をおさめる 努力をしましょう！

十分な留学成果を収めるには、その裏付けとなる基本的な学力が備わっていることが必須です。留学先大学への入学許可の可否には、本学における成績が考慮されます。学業成績は他の要素に比べて高年次での挽回が難しいため、日頃から学業成績を意識して総合評価を高める努力をしましょう。また、海外の大学では授業中の発言や積極的な参加態度も評価対象となるので、知識を増やすだけでなく、自分の意見を持ち、発表することを日頃から心掛けましょう。

## 4

### 語学力をつけましょう！

留学先での授業や生活により早く順応できるように事前に語学力を高めておきましょう。また、語学力は日々の努力の積み重ねが肝心です。言語によっては、年に数回しか認定試験が開催されない場合もありますので、事前に日程を調べましょう。長崎大学では将来留学を考えている学生の語学力をアップさせるため「English café」や「Nagasaki Global+Course」など様々な取り組みを行っています。

## English Café



English Café は、教養教育の一環として、英会話を気軽に練習できるような場を提供してほしいという声に応え、毎週木曜 5 限目に、学生交流プラザで実施しています。



## Nagasaki Global+Course

「長崎グローバル + コース」は平成 27 年度に長崎大学で新しく創設された学部横断型プログラムで、「Special Course in Academic Skills (SCAS)」と「グローバル・モジュール科目」から成る特別プログラムです。

このカリキュラムは全て英語で授業が行われ、英語圏の大学に留学するのと

同じような環境で学ぶことができます。

また本コースは、外務省対日理解促進プログラムに平成 28 年度、平成 29 年度連続で採択され、28 年度は 23 名の学生が、29 年度は 7 名の学生がそれぞれ米国インディアナ州、東ティモールに派遣され、日本・長崎の文化を発信してきました。

### 初心者でも楽しく学べる

毎回、教養教育を担当する英語母語話者の先生、日本人の先生で指導にあたります。初心者でも大歓迎です。毎回グループ分けを行い、中上級者用テーブルと初心者用テーブルに分かれ、初心者は日本人の先生と一緒に英会話を学べます。中上級者用のテーブルには、留学生も参加することがあります。

### 特色を活かしたディスカッション

英会話のテーマは、毎回、自由。自己紹介、日常的なトピック、次の段階では日本の英語教育、海外の魅力、環境問題、原子力政策、等々、長崎大学のそれぞれの学部の特色を活かしたディスカッションが可能です。毎回参加し人前で英語を話すことで、少しずつ扱ったテーマが頭に入っていきます。そうやって、英語で話せる範囲を上げていくのです。

### English Café から世界へ！

過去 4 年半続けて来た English Café からは、「ナガサキ・ユース代表団」のメンバーとして国際会議に参加したり、言語教育研究センターが主催する「外国語プレゼンテーション・コンテスト」に入賞する等、英語力を増進させる目標をしっかりと持って参加する人材を輩出してきました。

学生の皆さんの参加をお待ちしています。

お問合せ | 言語教育研究センター

TEL | 095-819-2077

E-mail | gengo\_c@ml.nagasaki-u.ac.jp

### Nagasaki Global+Course

#### 受講のメリット

1. TOEFL ITP 無料受験資格 (全 4 回)

2. 留学する学生への奨学金優先措置

3. コース修了証明書授与



※一年次のみ申し込み可能

本コースでは、将来、中・長期の海外留学を考えている学生、留学は経済的に大変だから・・・と少しでも少しは体験してみたいと思う学生、英語力をアップするための機会としたい、等々と考えている学生に門戸を開いている特別プログラムです。教養教育の授業では「総合英語」と「英語コミュニケーション」の 2 科目しか受講できませんが、SCAS では「Reading and Writing」(2 コマ)、「Listening and Speaking」(2 コマ)、「TOEFL Preparation」というコマから構成されており、週 5 コマの授業をこなします。「英語を」という段階を経て、「英語で」様々な科目群を海外の提携校からの留学生と一緒に受講することで、新しい世界が開けます。

# Message

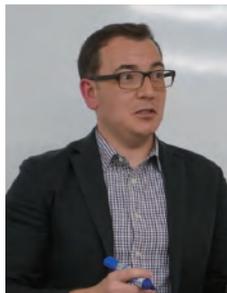


## SCAS 担当講師

### からのメッセージ

## Jesse Conway

| SCAS 担当講師



I'm Jesse and I come from the Washington, DC area in the USA. I teach in the SCAS program here at Nagasaki and look forward to coming to work every day. Why? Because SCAS students are the best! They make a personal commitment to improving their English reading, writing, speaking, and listening abilities every day. I am very proud to work with students who take their education seriously. I will do whatever I can to help them reach their personal language goals. Join us in the SCAS program to see what you can do with language and where it can take you in your life.

My name's May and I'm from Burma (Myanmar). I have a MEd TESOL from the University of Exeter and a Trinity DipTESOL from Trinity College London. I've been an EFL instructor for ten years and I'm really excited to join the SCAS team and especially excited to meet all the past, present and future SCAS students! If you want to meet dynamic teachers with interesting backgrounds who are constantly renewing techniques and lessons to help you all prepare for a future which involves using English either professionally or academically, join SCAS classes. It will be a worthwhile experience which you won't forget. Plus, you'll get to meet lots of like-minded, motivated individuals such as yourself and this could be the beginning of life-long friendships. So don't dilly-dally and sign up! Can't wait to see you all!

## May Kyaw Oo

| SCAS 担当講師



## David Cupchak

| SCAS 担当講師



My name is David and I am from Michigan, which is a state in the northern part of America. I am one of the instructors of the SCAS Program here at Nagasaki University. The SCAS Program is an intensive English language program made up of a special group of students that are dedicated to their English studies. Join the SCAS Program and improve your English skills and fluency while also having fun. Hope to see in the program.

## 先輩からのメッセージ

## 赤山 紗世果

| 水産・環境科学総合研究科1年

本コースを通して英語力はもちろん、授業への積極的な態度や幅広い視野を身につけることができました。さらに英語を本気で学びたいというモチベーションの高い仲間が学部の枠を超えて集まっており、彼らに出逢えて良かったと心から思っています。大変だと感じる瞬間もありましたが、英語力の向上を目指すには最適なプログラムですし、努力した分だけ評価してくれる先生や仲間がいます。また海外派遣の機会も頂き、大学生活の中でもこのコースに入れたことは本当に貴重で、他にはない経験だったと感謝しています。



## 上川 康平

| 教育学部3年



長崎グローバル+コースを受講したことで、日々過密なスケジュールの中で切磋琢磨し、英語力を伸ばすという目標に向かって共に努力できる仲間や、英語学習の指導やサポートを全力でしてくださる先生方に出会えました。また、コース在籍中に外務省による対日理解促進プログラムに採択され、東ティモールという国で貴重な体験と学びをしてきました。このコースを受講することで、英語力の向上だけでなく、英語を習得する動機づけを行うことができ、本当に良かったと思っています。

# 目的にあった 留学を探す・留学先を決める



留学の目的が定まったら、自分の目的に合った留学プログラムを探しましょう。

## 目的 | A

夏休みまたは春休み等を利用して、  
海外で語学を学んだり、  
異文化を体験してみたい！



### 留学の種類

海外短期  
語学留学  
プログラム

» P13 へ

## 目的 | B

1学期間または1年間、  
海外の大学で勉強したり、  
現地の学生と一緒に  
講義を受講したい！



### 留学の種類

交換留学  
プログラム

» P33 へ

## 目的 | C

自分の専攻・専門に  
特化したプログラムに  
参加したい！



### 留学の種類

各学部、研究科  
が実施する  
プログラム

※各学部、研究科へ  
問い合わせてください。

# 海外短期語学留学 プログラム



夏休みと春休みに実施する3～4週間の語学研修プログラムです。このプログラムに参加して一定の成績をおさめた場合、本学の教養教育外国語科目の1単位として認定されます。

募集については、各学部の掲示板及び留学生教育・支援センターの掲示板やホームページでお知らせします。

## 問い合わせ

Email: ryugaku\_shien@ml.nagasaki-u.ac.jp

\* メール本文に必ず、氏名、学部、学年、希望するプログラム名をご記入ください。

## 留学生教育・支援センター ホームページ

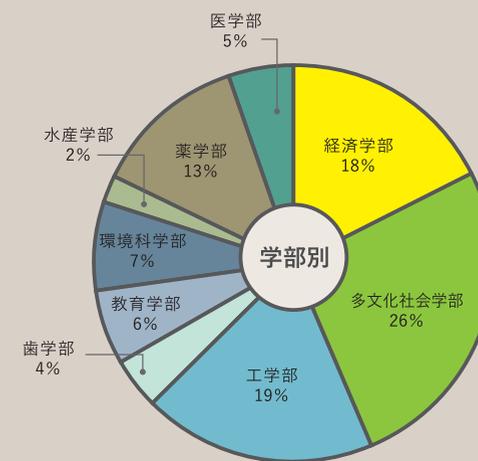
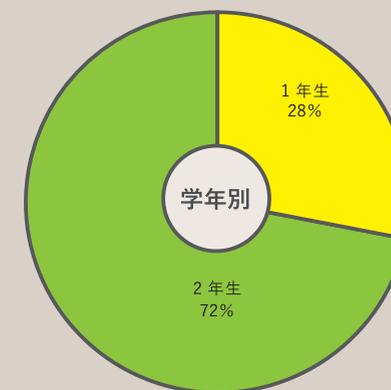
[https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/?page\\_id=238](https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/?page_id=238)



# Participant Statistics

## 2018年度参加者統計

国名	参加人数
アメリカ (デラウェア大学)	26名
オーストラリア (サザンクロス大学)	21名
フランス (アンジェ大学)	10名
フランス (ブルゴーニュ大学)	2名
ドイツ (フライブルク大学)	10名
韓国 (慶熙大学校)	8名
中国 (西北大学)	19名
合計	96名



# Schedule

\*2018年度の実績です。年度によって変更の可能性があります。  
詳しくは参加者募集説明会にご参加ください。

## 募集から出国まで

言語	英語		フランス語	フランス語	ドイツ語	中国語	韓国語
留学先	デラウェア大学	サザンクロス大学	ブルゴーニュ大学	アンジェ大学	フライブルク大学	西北大学	慶熙大学校
留学期間	2018年 9月4日~9月21日	2019年 2月25日~3月15日	2018年 8月27日~9月21日	2019年 3月4日~3月22日	2018年 9月4日~9月27日	2018年 8月31日~9月21日	2018年 9月2日~9月21日
募集人数	25名	25名	制限なし	最低8名	10名	制限なし	制限なし (但し、4名まで授業料免除)
学内掲示及び 募集説明会	4月(3回)	10月下旬~ 11月上旬(3回)	3月下旬~6月中旬	3月下旬~7月中旬	4月中旬~6月上旬	掲示 5月15日~6月29日 説明会 5月15日・17日(2回)	5月(2回)
申込締切	5月下旬	11月末	6月中旬	9月28日 ※次回は10月中旬予定	6月8日	6月末	6月中旬
オリエンテーション	5月~8月(4回)	12月~2月(3回)	6月・8月(2回) ※他勉強会4回	12月・2月(2回) ※他勉強会4回	7月23日(1回)	7月17日 8月28日(2回)	7月~8月(2回)
出発	9月1日(引率あり)	2月23日(引率あり)	8月下旬(引率なし)	3月3日(引率なし)	9月初旬(引率なし)	8月31日(引率あり)	9月2日(引率なし)
2018年度 奨学金受給実績	田添グローバル交流推進基金奨学金(8万円):2名 海外留学支援制度(8万円):19名		長崎大学海外留学奨学金(8万円):1名 田添グローバル交流推進基金奨学金(8万円):1名	長崎大学海外留学奨学金(8万円):人数未定	長崎大学海外留学奨学金(8万円):10名	長崎大学海外留学奨学金(6万円):18名	長崎大学海外留学奨学金(7万円):6名

# Program

プログラム詳細

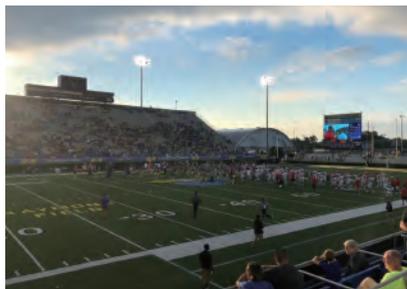
アメリカ



<http://sites.udel.edu/eli/>

## デラウェア大学付属 イングリッシュ・ランゲージ インスティテュート

デラウェア大学がある町は、カレッジタウンで治安もよく、キャンパスの周辺にはカフェやレストランもあります。授業は、Listening, Speaking, Reading, Writing の 4 技能を組み合わせた統合型スキルの向上を目指した内容となっております。授業初日にプレースメントテストが行われ、その結果に基づき個人のレベルに応じたクラスに参加します。週末にはニューヨークやワシントン DC への小旅行もあります。



時 期	8月～9月	期 間	3週間
対 象	学部学生1・2年生(参加人数によっては3・4年生も参加可能)		
認定単位	「総合英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」または「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」のうち、未修得科目1単位		
単位認定の条件	一定レベル以上のコースを受講し、修了した学生		
参 加 費	約 570,000 円 (研修費・ホームステイ代・航空運賃込み)		

### 参加動機

この留学以前より長崎大学が提供している長崎グローバル+コースというプログラムに在籍していて、このプログラムで身につけた英語がどれくらい通用するのかわかめたくて参加しました。しかし、一番の理由としてはアメリカの大学の雰囲気を経験してみたかったためです。

### 留学先での生活

平日の朝は主に授業、午後は長崎大学が提供してくれたプログラムに参加したり、大学周辺のカフェに行ったりしました。休日は近場のショッピングモールで買い物やプログラムの一部でニューヨークなどの様々な州で観光しました。

### 授業の様子

最初の授業を受ける前にクラス分けテストを受けて、レベル別にクラスを分けられました。クラスによって年齢、国籍などが異なり生徒はそれぞれのプログラムで授業に参加していました。授業形式は先生だけでなく生徒も一緒にという参加型だったので、退屈することはなかったです。

### 費用

航空券や語学学校、ホームステイなどの留学前の費用では計約 60 万円かかりました。現地の物価は日本と比べると高いですが、デラウェア州は消費税がないのでその分出費を抑えることができました。

### 1日の流れ

6:30	起床
8:15~9:55	1コマ目
10:25~12:10	2コマ目
12:10~13:00	昼食
13:00~16:00	アクティビティ【ない日もある】
16:00~23:00	自由 【課題、夜ご飯、シャワー、買い物など】
23:00	就寝



工学部2年(参加時)  
松尾 和季

OB's Voice

### 留学後の感想

3週間弱という短い期間ではあったけれども、英語しか通じない環境に身を置くことで強制的に英語の能力を全体的に向上させることができました。自分とは異なる文化を持つ現地の人との交流はとても楽しかったし、日本とは違う環境の中で生活することは自分にとってとても新鮮なものでした。

### 今回の留学を今後どう活かすか

今回の留学で色々な人と出会って話して、これからの進路は決してひとつではないんだなと実感しました。留学をする前は、長期留学をしてみたいけれど学部の授業や進路等で迷っていました。しかし、現地の大学の生徒さんや卒業生さんと話してみるとキャリアに対してそれぞれ変わった考えを持っていて、色々な生き方があっていいんだなと気づかされました。これからは自分の興味のあることに突き進んでいこうと思いました。

### 後輩へのアドバイス

日本だと社会人になるまでの大部分を同じ年代の人、同じような環境で育った人などと全く自分とは異なる人と出会うことは少ないかもしれません。しかし、留学などで日本の外に出ることで、文化やシステムの違いを肌で感じ、異なる価値観の人に出会うことだと思います。その経験があなたの価値観や将来に大きな影響を与え、物事に対する見方を広げてくれるはずですよ。少しでも興味があることには後先考えずに挑戦していいと思います。



# Program プログラム詳細

フ  
ラ  
ン  
ス



## アンジェ大学付属 フランス語学センター (CeLFE)

このプログラムは、長大学生のためのプログラムです。語学学習の他に、異文化理解のための課外活動や日帰り見学旅行も含まれています。また、研修中は寮に滞在します。大学構内のフランス人学生や留学生と同じ寮に滞在するので、国際的な交流もできます。

<http://www.univ-angers.fr/en/index.html>



時 期	2月下旬～3月
期 間	4週間
対 象	フランス語Ⅰの単位を修得し、フランス語Ⅱを履修中の学生
認定単位	フランス語Ⅲ
単位認定の条件	修了テストに合格した学生

### 参加動機

第二外国語でフランス語を受講しており、春季休業に短期語学留学ができることを知りました。自身のフランス語は現地でのくらい通用するのかを知りたいという思いと、自身のフランス語の向上、フランスの文化や生活を現地で知りたいと考え、参加しました。

### 留学先の様子及び生活

アンジェ大学の学生寮に三週間滞在しました。学生寮には、フランス人の学生をはじめ、世界各国からの留学生がいました。各階に共同のキッチンがあり、キッチンでたくさんのアンジェ大学に通う学生と友達になることができました。英語とフランス語を使いながらコミュニケーションをとりました。平日は学校に行き、週末はフランス観光に行きました。

### 授業の様子

一緒にこの語学留学に参加した長崎大学生だけのクラスで、担当の先生は女性と男性との二人でした。授業は、フランス語で行われ、わからないことがあっても先生に質問してなんとか解決していました。二人ともユーモアがあり、面白い先生方でした。

### 費用

40万円



OB's Voice  
多文化共生部 1年参加時  
立山 桃香

### 1日の流れ

9:30~12:00	授業
12:00~14:00	昼休み
14:00~16:30	授業
16:30~	放課後 (平日はほぼ毎日、アンジェの街に遊びに行っていました。)

### 後輩へのアドバイス

物おじせずに現地ですんなりにことに挑戦してほしいと思います。フランス語が話せなくても、伝えようとする気持ちが大切だと思います。いろいろな人とコミュニケーションをとって、友達をたくさん作ってください。いろいろな人と話すことで、もっと話せるようになりたい、自分の気持ちを伝えたいと、勉強するモチベーションも上がってくると思います。せっかく、フランスにいるのだから、フランスのきれいな景色や多くある世界遺産、素敵な観光地へ訪れ、いろいろなことを感じてきてください。

### 留学後の感想

とても楽しい、三週間の語学留学でした。アンジェは田舎のほうの地域だからかもしれませんが、人のやさしさにたくさん触れることができました。旅行で行くのと違い、実際に生活することで日本とフランスの違いを敏感に感じる事ができました、日本のいいところも見えてきます。本当にこの語学留学に参加してよかったと思っています。本当に貴重な体験ができました。フランス語をもっと勉強して、また、フランスに行きたいと思っています。

# Program

プログラム詳細

フ  
ラ  
ン  
ス



<http://cief.u-bourgogne.fr/en/>

## ブルゴーニュ大学 フランス語教育センター (CIEF)

このプログラムは長大生のみならず、世界各国から参加者が集まります。語学の授業の他に文化講座を選択することもできます。また、留学中の滞在方法は寮またはホームステイを選ぶことができます。国際学生寮に滞在するので、他国の学生達とも学外で交流できます。



時 期 | 8月下旬～9月

期 間 | 4週間

対 象 | フランス語Ⅰ・Ⅱの単位を修得し、フランス語Ⅲを履修中の学生

認定単位 | フランス語Ⅳ

単位認定の条件 | 初級コース以上への参加が認められ、修了した学生

## 参加動機

以前からフランスへ行きたいという気持ちがあり、一年次からフランス語を教養の授業で習い始めたことで、本場でフランス語に触れてみたいという気持ちが芽生えた。フランス語を少しでも話せるようになりたいという思いと、他国の留学生と言語の壁を越えて交流したいという思いがあり、留学に行きたいと思った。

## 留学先の様子及び生活

ブルゴーニュでは学生寮で生活した。寮には日本人も何名かはいたが、いろいろな国からきた留学生が多くいた。部屋は一人部屋でキッチンのみが共有だった。自炊はあまりしなかった。寮の中庭にテニスコートがあり、何回か日本人の友達やフランス人とテニスをして遊んだ。寮から学校まではトラムで移動していた。土日は毎週遠出して、二泊三日で旅行をした。

## 授業の様子

授業はすべてフランス語で、私のクラスの先生は授業中に辞書を使ってはいけないという方針だったので、わからない単語などについてはその場で先生に尋ね、それでもわからなかった場合は授業後に調べていた。テキストは使わず先生がコピーしたプリント中心で、小テストが時々あった。

## 費用

留学先の生活で使用したのは30万強ほど。毎週末二泊三日で旅行していたため、移動費や宿泊費にお金がかかった。普通に生活する分では10万ほどで済むと思う。



OB's Voice  
安部 冬実

経済学部2年参加時

## 1日の流れ

朝は7時半に起床して朝ご飯を軽く食べ、8時20分に寮を出てトラムに乗り学校に8時50分ぐらいに到着して、授業は9時スタートだった。曜日によって授業時間は違うが、大体が2時間授業で間に十分の休憩があった。水曜日と金曜日は午前で授業が終わり、それ以外は午前と午後2時間ずつ授業があった。授業後は近くの街に行ってお買い物したり、トラムで少し離れたスーパーマーケットへ行って買い物をしたりした。一回だけ水曜日の夜に、ディジョンの日仏教会主催のフランス人との交流会に参加した。夜は寮の部屋や1階のロビーで勉強をしたりして過ごした。

## 後輩へのアドバイス

大学で勉強している内容よりも留学先の大学で学ぶ内容のほうが難しいので、動詞などの単語数を増やしたり過去形などについても少し勉強していくと、授業をもっとスムーズに理解することができると思う。授業は予習よりも復習をしっかりやっておいたほうがいい。

## 留学後の感想

フランス語を全く喋れない状態で留学に行ったので不安は大きかったが、日常で使うフレーズは少しずつ覚えられたし、人にいろいろ尋ねることもできるようになっていった。他国の友達もできて留学に行ってよかったと心から思えた。すごく楽しかった。

# Program

プログラム詳細

ド  
イ  
ツ



## フライブルク大学付属 語学教育センター (SLI)

このプログラムは、長大生のみならず、毎年世界各国の大学から参加者が集まります。現地の人々や他大学からの参加者との交流を通じて、語学力を向上させるだけではなく、たくさんの方を学ぶことができます。

<http://www.sli.uni-freiburg.de/german/intensive/summer-winter>



時 期 | 8月(サマープログラム)または9月(秋季プログラム)

期 間 | 4週間

対 象 | ドイツ語Ⅰ・Ⅱの単位を修得し、ドイツ語Ⅲを履修中の学生

認定単位 | ドイツ語Ⅳ

単位認定の条件 | A1以上のコースへの参加が認められ、修了した学生

## 参加動機

- ・大学卒業までにドイツ語を習得することを目標としていたから。
- ・文化学習に興味があり、一か月という期間の中で異国文化を肌身に感じて体験したいと考えたから。

## 留学先の様子及び生活

多文化共生の国なので、様々な国の出身者が生活していると感じた。ご飯の量が多く、味付けも濃くてすぐに飽きてしまうことが多かったが、値段は日本より少し安いぐらいに感じた。スーパーで買える食材も多く、生活費は安く抑えられる。

## 授業の様子

先生がドイツ語ですべて話すので、授業に追いつくのに精一杯だった。同じクラスであっても、他国の留学生は日本の学生よりドイツ語ができるように感じた。

## 費用

航空費：約20万円  
生活費：約15万円(交通費・生活費)  
計約35万円



OB's Voice  
小間水輝

多文化社会学部2年生(参加時)

## 1日の流れ

7:00	起床、準備、朝食
8:20	登校
9:00	授業開始
12:00	放課、昼食
13:00	街の散歩
16:00	アクティビティ
20:00	アクティビティ終了、夕食
21:00	課題
24:00	就寝

## 後輩へのアドバイス

- ・カード払いできるところは限られているので現金を持っていくことをおすすめします。
- ・ドイツの味付けになじめない時は街にあるアジアストアで買い物をすると思います。

## 留学後の感想

率直に、行って良かったと思った。クラスメイトに鼓舞されドイツ語学習をもっと頑張ろうと感じた。何より長期留学を長い間イギリスに行く決めていたが、ドイツに行きたいと思うようになった。いろいろな国の友人ができて、日本だと知らないままのたくさんの方を知ることができたと感じている。



# Program

プログラム詳細

中国



## 西北大学

このプログラムは、長大生のためのプログラムです。西北大学は中国の有名な歴史古都、西安にあります。語学学習のみならず、伝統文化のクラスや見学研修も予定されています。研修場所は大学のキャンパス内にあり、中国の大学の雰囲気も十分に味わえます。さらに、中国人学生の会話パートナーがつくことも魅力的です。

<http://www.nwu.edu.cn/>



時期 | 8月下旬～9月

期間 | 3週間

対象 | 原則として中国語Ⅰ～Ⅲを履修した2年生

認定単位 | 中国語Ⅳ

単位認定の条件 | 修了テストに合格した学生

## 参加動機

私は高校の頃から中国に興味があり、大学では中国語を勉強しようと考えていました。昨年8月には北京で開催された日中言語交換に参加し、100人程の中国人と共に生活しながら中国語を学びました。当時の私は中国語の文法も分からず、丸暗記した自己紹介くらいしかまともに話せませんでしたが、周りの中国人学生がつきっきりで発音の練習をしてくれました。その時に中国語は現地でも耳に慣れるのが一番の勉強法だと気づき、今回のプログラムに参加しました。

## 留学先での生活

平日は午前中に90分の授業が二つと、午後は太極拳や書道などの文化体験の授業がありました。午前の授業は8時20分開始で始めはきつかったですが、中国ではお昼休憩を2時間取るのが当たり前で、その時間に体を休めることができました。休日は歴史博物館や寺院を見に行ったり、西北大学でできた友達と街へ出かけたりしました。全体的に自由時間が多かったので、有意義に過ごせました。

## 授業の様子

始めに簡単な口頭試問を受け、それにより2つのクラスにわかれられました。それぞれ10人程度の少人数で、先生もとても優しくかったので質問もしやすかったです。内容もクラスによって違いました。私のクラスでは新しく習うものが多かったのですが、単語などは大学の教科書で見たことある物ばかりでした。もう一つのクラスは中国語と英語が半半ずつくらいの割合で、中国語が分からなくても先生が英語で説明してくださったそうです。

## 費用

飛行機代や宿舍の費用など17万+自分のおこずかいだったので合計で20万程でした。学校での費用以外に、西安でのバス観光や2泊3日の上海旅行も含まれて



伊藤優花

多文化社会学部2年参加歴

OB's Voice

いると考えると破格だと思います。上海はカードが使えましたが、西安は日本のカードが使えないことが多かったので、現金は多めに持っていくことをお勧めします。

## 留学後の感想

この留学で本当にたくさんのものを得ることが出来ましたが、中でも大きいのは私たち全員が「本当の中国」を自分たちの目で見て理解したこと。日本では中国に対して負のイメージや反日のイメージがありがちですが、西安で会った人々は本当に優しく、私たちが日本人と言っても嫌な顔をする人は一人もいませんでした。むしろあれほどの熱い歓迎は私たち日本人が見習わなければならないと感じました。このプログラムは、中国語を勉強したい人はもちろんですが、中国に対して負のイメージを持っている人には是非参加してもらいたいです。

## 今回の留学を今後どう活かすか

今回の留学は、語学はもちろんですが、それ以上に中国に実際に行って初めて分かった中国の良さを、まだ行ったことのない周りの人々に伝えていきたいです。日本と中国は近い距離にありながら数多くの問題を抱えており、日本ではしばしば「近くて遠い国」と中国を例えることがあります。しかし私たちは中国でたくさんの人に歓迎され、助けられ、日本人が持っている偏見が間違っていることに気づかされました。また、私は来年中国へ長期留学をする予定なので、今回学んだことを忘れず、より多くのことを学びたいと思います。

# Program プログラム詳細

韓国



## 慶熙(キョンヒ)大学校 国際教育院

このプログラムは、長大学生のみならず、毎年世界各国の大学から参加者が集まります。語学学習以外に異文化理解のための文化クラスや課外活動(フィールドトリップ)等も含まれています。慶熙大学校は協定校であり、当プログラムに参加する学生4名まで授業料不徴収となります。

<http://korea.iie.ac.kr/>



時期 | 9月上旬～9月下旬

期間 | 3週間

対象 | 韓国語Ⅰ～Ⅲを履修した学生

認定単位 | 韓国語Ⅳ

単位認定の条件 | 初級以上のコースを受講し、修了した学生

### 参加動機

私が韓国語短期語学留学に参加した動機は韓国語授業内の宣伝で興味が湧いたからです。韓国語の成績が上位4位以内に入ると留学先での授業料が無料になることにも興味がありました。私は留学に興味と不安の二つがありましたが、興味のほうが上回ったので留学の参加を決意しました。

### 留学先での生活

留学先では寮に入り二名一室で過ごしました。授業後や休日は寮にいる友達と一緒に街に出かけて買い物や観光を楽しみました。韓国は食事が安いのでおいしい料理をたくさん食べられます。また、韓国は地下鉄があり、約120円ですべての地域に足を運ぶことができます。

### 授業の様子

私のクラスでは主にリスニング、文法、スピーキングの3つを授業で学びました。授業が始まる前に実力テストを受け、適正なクラスに振り分けられました。そのため、困難なことはなかったです。同じレベルの人たちが集まったので、楽しく授業に取り組みました。

### 費用

全部で約15万円かかりました。  
内訳：航空券43,000円、食費20,000円、教材費5,000円、お土産代10,000円、交通費5,000円、韓国語学研修70,000円

### 留学後の感想

留学はとても楽しかったです。私は韓国の友達はもちろん他大学から来た人とも仲良くなれました。韓国語の授業は週に3～4回で土日は自由行動です。韓国語を学びつつ、韓国を観光することができます。韓国の魅力を短期間で知ることができたいい機会でした。



仲野友弥

経済学部2年(参加時)

OB's Voice

### 1日の流れ

8:00	起床
9:00-9:50	授業(文法)
10:00-10:50	授業(文法)
11:10-12:00	授業(リスニング)
12:10-13:00	授業(スピーキング)
13:30	昼食
14:00	友達と街に買い物
19:00	夜食
21:00	予習復習
21:30	お風呂
22:00	就寝

### 今回の留学を今後どう活かすか

留学では語学力のほかにコミュニケーション力を学びました。日本は外国と比べられると消極的とよく言われます。私は留学で相手に意思を伝え、聞き取ることの重要性を学ぶことができました。この経験を活かし、大学の講義はもちろん社会に出てもからも発言していく人材を目指します。

### 後輩へのアドバイス

留学を考えているなら、韓国について調べる必要があると思います。日韓の関係や韓国の歴史を調べるだけで刺激のある留学経験にすることができるでしょう。また、留学先での目標をいくつか設けておくことで後悔のない留学にすることができます。楽しい留学生活にしてください。



# 交換留学プログラム



交換留学とは、長崎大学が協定を結んでいる海外の大学（協定校）へ、1年以内の間、長崎大学に在籍しつつ協定校で教育を受けて単位を修得するプログラムです。学内選考において「長崎大学として派遣するにふさわしい」と判断された学生が交換留学の候補者となります。

授業料は、長崎大学に納めることにより、留学先大学へは不要となります。

また、留学先大学で履修した授業科目に対して、所属学部・研究科にて所定の手続きを経た後、単位認定を受けることも可能です。ただし、単位認定については、各学部・研究科により異なりますので、事前に確認しておく必要があります。

募集については、各学部・研究科及び留学生教育・支援センターの掲示板やホームページでお知らせします。

## 出願条件

- 1 希望留学先大学が定める出願条件を全て満たしていること
- 2 留学期間を半年以上、1年以内とすること
- 3 複数大学への併願は受け付けない
- 4 学内選考のための面接を必ず受けること

留学生教育・支援センターホームページ <https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/>

この交換留学は、本学と協定校間との信頼関係の上に成り立つものですから、留学が決まった学生は、長崎大学の代表として交換留学生に選ばれたという自覚をもって留学期間を過ごしてください。

## 提出書類 (学内選考時)

学生本人が以下の書類を全て揃えて、学内出願締切期日までに学生支援部 留学支援課に提出する。

- 1 学生本人において作成するもの
  - ・ 交換留学(学生派遣)申請書(様式 1)
  - ・ 留学目的・留学計画(様式 2)
- 2 所属学部等において作成するもの
  - ・ 出願許可書(様式 3)
  - ・ 成績証明書
- 3 指導教員等において作成するもの
  - ・ 推薦書(様式 4)

※募集要項や様式は、留学生教育・支援センターホームページでご確認ください。

## 留学までの流れ

※大学間の交換留学の場合

	留学までの流れ	春学期からの留学	秋学期からの留学
	派遣候補者の募集開始	4月	10月
	学内出願締切	6月中旬	12月中旬
	学内選考	6月下旬~8月	12月下旬~2月
	学内選考結果通知	8月	2月
	留学先への出願手続き	8月~10月	2月~4月
	留学先での入学審査	10月~11月	4月~6月
	留学先からの入学許可	11月~12月	6月~7月
	学内での留学手続き 査証取得	12月~1月	7月~8月
	出国	2月	9月

# Experience

## 中央大学校(韓国)

派遣期間：2018年 春学期(半年)

### 参加動機

私は、経済学部協定校であるソウルの中央大学にて、3年生の前期に交換留学をした。留学というと初めからアジアを候補として考えない人もいる中で、私は韓国に魅力を感じた。韓国留学では意外かもしれないが、授業や友人との会話はほとんど英語。しかもその英語はネイティブの英語ではなく、母国語ではない人々が勉強して身につけたきれいな英語。それが私自身のレベルに合っていた。さらに、日常生活では韓国語を学ぶことができるので、ぜひ韓国へ行きたいと思った。そしてなぜこの大学を選んだのかというと、以前に中央大学から経済学部へ短期研修に来た学生と知り合い、彼らがいる大学へ行きたいと思ったからだ。

### 授業の様子

中央大学は韓国の首都ソウルにある私立大学で、韓国では7番目ほどの優秀な大学。そのため学生のレベルが非常に高かった。交換留学生が履修できる授業は英語で開講されるもの。しかし韓国人の学生でも英語の授業を履修する人は多く、一クラスの留学生は3割ほどなので、留学生のことを気にしてくれる先生が多いように感じた。授業は週二回の75分と週一回の180分の二種類あり、私は集中力の続く75分を主に選択した。日本以外の国からの留学生はもちろん、韓国人の学生もみな英語を流暢に話すばかりなので、正直授業についていくことが大変だった。授業スタイルは、PPTをもとに座学をしたり、グループディスカッションをしたり、プレゼンテーションをしたり、長崎大学と同じようだが、韓国は成績が非常に重視される国だから



古賀日奈子  
経済学部3年(参加時)

OB's Voice

なのか、学生の意欲は長崎大学より高いように感じた。例えば、席は前からうまっていき、挙手して発表する人は珍しくない。出席は当たり前。私は少しでも授業についていけるように、事前にPPTに目を通し、知らない英単語を調べる程度の簡単な予習をして授業に取り組んだ。課題はそれほど多くはないがクラスによってはあった。しかし留学生生活は履修科目が少なく、時間にも余裕があるので問題なくこなすことができる量だと思う。

### 留学先での生活

寮は大学内にあり、韓国人の成績優秀な学生と留学生のみ住むことができる。留学生は2人部屋、基本的には同じ国の人と同じ部屋に振り分けられる。しかし、私のルームメイトは中国人だったので、会話は英語で行った。生活習慣の違いを感じるものが時々あったが、何か問題があるときは互いに話すことをあらかじめ決めていたので、大きな問題は起きなかった。部屋は狭く、それぞれのベッド、机、クローゼットが左右にあり、トイレやシャワーなどは共用。他にはフロアごとに共用の冷蔵庫、電子レンジ、ウォーターサーバー、などが用意しており、コインランドリーは寮全体で共用だった。しかし、寮内での調理は禁止されており自炊ができないので、食事はほとんど学食や大学周辺の食堂でとるしかなかった。私が感じた寮生活のメリットは、同じフロアに住む韓国人の学生や留学生とはよく顔を合わすので、すぐに仲良くなれること。フロアのラウンジでは一緒に食事をしたり会話をしたりして楽しんだ。このように常に外国語を用いて会話する状況での生活は、私にとってはとても魅力的で、コミュニケーション力の向上にもつながった。

### 留学の感想

中央大学にはアジアだけでなく、ヨーロッパやアメリカからの留学生が多かったため、嬉しいことに世界中に友達ができた。日本人の交換留学生は全学部で10人程度と少なかったため、日本人でかたまってしまいうこともなく、外国人の友達を作ることができると思う。授業をきっかけに知り合うことが多く、他には寮の交流プログラムを通じて知り合ったり、友達同士で紹介し合ったりした。初めは自分の英語力に自信がなく話しかけることに緊張もしたが、自分なりの言葉で伝えようとすればみんな必ず理解しようとしてくれた。それが嬉しくて英語を話すことへの抵抗もだんだんとなくなっていった。また、日本語を勉強しているという学生が、韓国人だけでなく留学生の中にも数人いて、彼らにはとても助けられた。そして、ここで知り合った外国の友人たちとは連絡先を交換して、今でも近況報告をし合ったり趣味の会話をしたり、SNSを通じてやり取りをしている。

### 費用

韓国はカード社会なので日本でつくったデビットカードをほとんど使用していた。また有難いことに、長崎大学から奨学金を21万円(韓国なら7万円/月を最大の3か月分)頂いたため、日本での生活とさほど変わらず充実した生活を送ることができた。一か月のおおよその生活費は家賃32,450円、食費35,000円、交通費5,000円、通信費2,500円、娯楽・交際費30,000円、光熱費は無料。

### 移動手段

中央大学のある場所はソウルの中心に近く、どこに行くにも電車で30分程度。また、韓国の交通は電車もバスも100円程度なので、週末はよく友達とソウル郊外の観光地を巡った。また、大学や寮が主催する交流プログラムに参加することもあった。

### 1日の流れ

午後の自由時間には知らない街を散歩して写真を撮ったり、買い物をしたり、できるだけ外に出かけて外国の雰囲気を楽しんだ。夕食は外食が多かったのだが、大学周辺には500円程度の美味しい食堂がたくさんあるので便利。そして夕食後は翌日の授業の予習や小テストの準備をしたり寮のラウンジで友達と集まり会話をしたりした。

9:00	起床、朝食
10:30 ~ 11:45	授業
11:45 ~ 13:30	前後の授業が同じ友達と昼食
13:30 ~ 14:45	授業
14:45 ~	自由時間、夕食

### 後輩へのアドバイス

最後に、留学経験者からは必ず聞く言葉だとは思いますが、留学に行くか迷っているならば絶対に行くべきだと私も言いたい。留学をして得られたものを上手に言葉で表現することは難しいが、留学をしたことで失うものはないと思う。そして留学をすると決めた人には事前に留学での目的、目標を考えてほしい。目標をしっかりと持っていれば、留学先で困難に直面した時にもそれがモチベーションとなってくれるはずだ。また、留学生活で私が一番大事だと思ったことは自ら行動すること。日本での生活でも行動力は大事だが、留学生活ではもっと必要とされた。なぜなら、留学先ではそこら中にチャンスが転がっているからだ。そのチャンスをどう掴んでいくかによって周りの留学生よりも何十倍も濃い生活、体験をすることができる。反対に、もし何にも挑戦せずただ日々を過ごすなら、それは言葉や食べ物が変わるだけで日本にいたのと何も変わらない生活になってしまうだろう。留学前の今、目的、目標をしっかりと考えて中身の濃い留学生活を送れるように準備しておくことよだろう。

## よくある質問

# Q&A



### Q.1

交換留学にはどのくらいの準備期間が必要ですか？

交換留学は、「長崎大学として派遣するにふさわしい」と判断された学生が候補者となります。そのため、学内出願締切前までに希望留学先大学の出願条件を満たしておく必要がありますので、留学開始時期の1年半以上前から準備を始めましょう。

特に、語学要件がある協定校への留学の場合は、語学検定の試験日や結果通知なども考慮に入れなければなりません。

### Q.2

どのくらいの語学力・学力が必要ですか？

交換留学では、基本的に本学での専攻に関連した科目を履修します。そのため、専攻に関連した一定以上の基礎学力はもちろん、専門的な授業を受けることができるレベルの語学力は最低限必要となります。

留学すれば自然と語学力が上がるということではありませんし、短期間で語学力向上は困難ですので、早めに勉強を開始し、しっかりと語学力を身につけておきましょう。

### Q.3

学内選考はどのように実施されますか？

学内選考の方法は、原則として面接です。明確な留学目的・計画があり、しっかりと留学のための準備を行っているか、長崎大学が派遣する交換留学生としてふさわしい人物か、などを総合的に審査します。

### Q.5

卒業時期は延びますか？

交換留学は、学籍上「留学」となり、本学に在学した状態で、留学先大学に在籍します。ただし、留学先大学で履修した授業科目に対して単位認定を受けるには、所属学部等での手続き・審査が必要です。事前に所属学部等および指導教員に相談しておきましょう。そのため、卒業が遅れる可能性があることを理解しておいてください。

### Q.4

費用はどのくらいかかりますか？

留学先によって異なります。往復渡航費や教材費、交際費などに加えて、学生寮に住むのか、自分でアパートを借りるのか、自炊をするのか、外食をするのかなどによっても異なります。事前に、渡航先の物価を調べておきましょう。

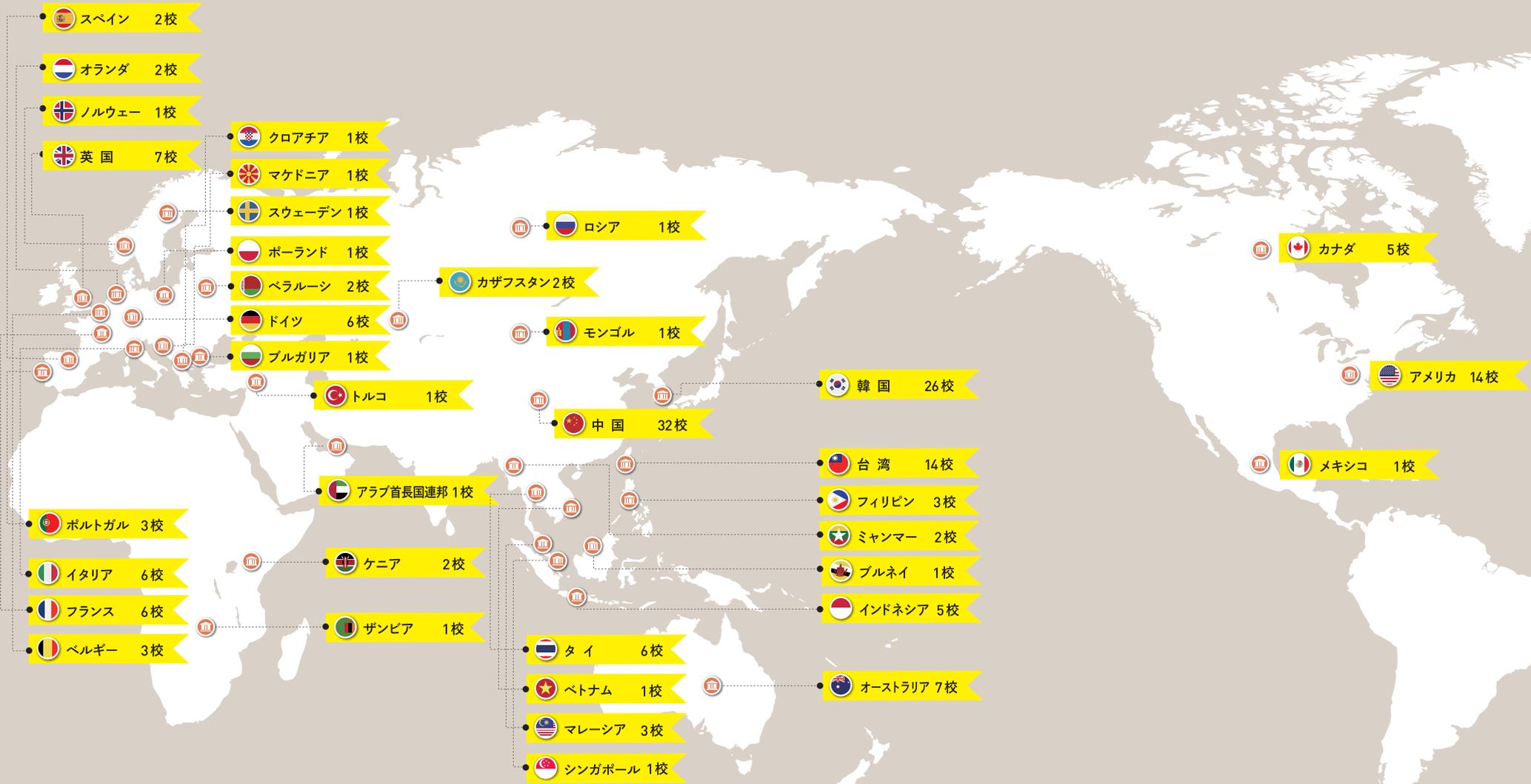
### Q.6

休学して交換留学をすることはできますか？

できません。長崎大学に授業料を納めることが交換留学の条件です。

# 協定校一覧 〈留学可能な協定校のみ〉

# World University Map



# University List

## 協定校一覧 | 大学間の交換留学 (2018年12月31日現在)

	国・地域	協定校	主管部局
1	中華人民 共和国	福建省疾病予防控制中心 Fujian Center for Disease Control and Prevention	医歯薬学総合研究科
2		復旦大学 Fudan University	医歯薬学総合研究科
3		福州大学 Fuzhou University	工学研究科
4		中国海洋大学 Ocean University of China	水産・環境科学総合研究科
5		中国薬科大学 China Pharmaceutical University	医歯薬学総合研究科
6		福建医科大学 Fujian Medical University	医歯薬学総合研究科
7		同济大学 Tongji University	工学研究科
8		大連海洋大学 Dalian Ocean University	水産・環境科学総合研究科
9		香港浸會大学 Hong Kong Baptist University	薬学部
10		上海財経大学 Shanghai University of Finance and Economics	経済学部
11		東北師範大学 Northeast Normal University	教育学部
12		上海海洋大学 Shanghai Ocean University	水産・環境科学総合研究科
13		上海師範大学 Shanghai Normal University	教育学部
14		華東師範大学 East China Normal University	多文化社会学部
15		集美大学 Jimei University	水産・環境科学総合研究科
16		天津科技大学 Tianjin University of Science & Technology	留学生教育・支援センター
17		吉林大学 Jilin University	多文化社会学部
18		山東大学 Shandong University	工学研究科
19		山東科技大学 Shandong University of Science and Technology	工学研究科
20		浙江海洋大学 Zhejiang Ocean University	水産・環境科学総合研究科
21		西南財経大学 South-Western University of Finance and Economics	経済学部
22		揚州大学 Yangzhou University	水産・環境科学総合研究科
23		香港教育大学 The Education University of Hong Kong	多文化社会学部
24		大連医科大学 Dalian Medical University	医歯薬学総合研究科
25		上海外国語大学 Shanghai International Studies University	経済学部

26	中華人民 共和国	西北大学 Northwest University	多文化社会学部
27		陝西師範大学 Shaanxi Normal University	多文化社会学部
28		天津師範大学 Tianjin Normal University	多文化社会学部
29		北京外国語大学 Beijing Foreign Studies University	多文化社会学部
30		大連理工大 Dalian University of Technology	工学研究科
31		国立陽明大学 National Yang Ming University	医歯薬学総合研究科
32	台湾	淡江大学 Tamkang University	水産・環境科学総合研究科
33		国立高雄科技大学 National Kaohsiung University of Science and Technology	水産・環境科学総合研究科
34		国立台湾海洋大学 National Taiwan Ocean University	水産・環境科学総合研究科
35		高雄医学大学 Kaohsiung Medical University	医歯薬学総合研究科
36		国立政治大学 National Chengchi University	多文化社会学部
37		国立台湾大学 National Taiwan University	多文化社会学部
38		国立台湾師範大学 National Taiwan Normal University	多文化社会学部
39		台北医学大学 Taipei Medical University	医歯薬学総合研究科
40		成功大学 National Cheng Kung University	多文化社会学部
41		国立東華大学 National Dong Hwa University	経済学部
42		国立高雄大学 National University of Kaohsiung	多文化社会学部
43		亞洲大学 Asia University	多文化社会学部
44		国立嘉義大学 National Chiayi University	水産・環境科学総合研究科
45		大韓民国	濟州大学校 Jeju National University
46	釜慶大学校 Pukyong National University		水産・環境科学総合研究科
47	江原大学校 Kangwon National University		工学研究科
48	晋州保健大学校 Jinju Health College		医歯薬学総合研究科
49	昌原大学校 Changwon National University		教育学部
50	全南大学校 Chonnam National University		水産・環境科学総合研究科

\* 多文化社会学部が主管部局の協定校は2021年3月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

\* 多文化社会学部が主管部局の協定校は2021年3月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

51	大韓民国	仁荷大学校	Inha University	留学生教育・支援センター
52		漢陽大学校	Hanyang University	教育学部
53		慶北大学校	Kyungpook National University	教育学部
54		梨花女子大学校	Ewha Womans University	留学生教育・支援センター
55		成均館大学校	Sungkyunkwan University	工学研究科
56		慶熙大学校	Kyung Hee University	留学生教育・支援センター
57		ハールム大学校	Hallym University	医歯薬学総合研究科
58		ソウル大学校	Seoul National University	医歯薬学総合研究科
59		国立釜山大学校	Pusan National University	医歯薬学総合研究科
60		嶺南大学校	Yeungnam University	工学研究科
61		新羅大学校	Silla University	教育学部
62		全北大学校	Chonbuk National University	工学研究科
63		中央大学校	Chung-Ang University	経済学部
64		韓信大学校	Hanshin University	教育学部
65		慶尚大学校	Gyeongsang National University	医学部
66		釜山カトリック大学校	Catholic University of Pusan	医歯薬学総合研究科
67		東国大学校	Dongguk University	多文化社会学部
68		亜洲大学校	Ajou University	多文化社会学部
69		延世大学校 (原州キャンパス)	Yonsei University Wonju Campus	多文化社会学部
70		建国大学校	Konkuk University, Seoul Campus	多文化社会学部
71	モンゴル国	モンゴル国立 医療科学大学	Mongolian National University of Medical Sciences	医歯薬学総合研究科
72	タイ王国	チェンマイ大学	Chiang Mai University	経済学部
73		チュラロンコン大学	Chulalongkorn University	医歯薬学総合研究科
74		マヒドン大学	Mahidol University	水産・環境科学総合研究科
75		タマサート大学シリントーン 国際工学部	Sirindhorn International Institute of Technology, Thammasat University	グローバル連携機構

\* 多文化社会学部 が主管部局の協定校は 2021 年 3 月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

76	タイ王国	泰日工業大学	Thai-Nichi Institute of Technology	グローバル連携機構
77	インドネシア 共和国	サムラトランギ大学	Sam Ratulangi University	水産・環境科学総合研究科
78		アイルランガ大学	Airlangga University	水産・環境科学総合研究科
79		ブラウウィジャヤ大学	University of Brawijaya	水産・環境科学総合研究科
80		ボルネオタラカン大学	Borneo Tarakan University	水産・環境科学総合研究科
81		インドネシア大学	University of Indonesia	水産・環境科学総合研究科
82	マレーシア	マレーシア科学大学	Universiti Sains Malaysia	水産・環境科学総合研究科
83		テイラーズ大学	Taylor's University	多文化社会学部
84		マレーシアトレンガヌ大学	Universiti Malaysia Terengganu	水産・環境科学総合研究科
85		ブルネイ・ ダルサラーム国	ブルネイ・ダルサラーム大学	Universiti Brunei Darussalam
86	フィリピン 共和国	フィリピン大学ディリマン校	University of the Philippines Diliman	多文化社会学部
87		フィリピン大学ビサヤ校	University of the Philippines Visayas	水産・環境科学総合研究科
88		アテネオ・デ・マニラ大学	Ateneo de Manila University	多文化社会学部
89	ベトナム 社会主義共和国	カントー大学	Can Tho University	水産・環境科学総合研究科
90		ベトナム国家大学ホーチミン 市校工科大学	Ho Chi Minh City University of Technology	工学研究科
91	ミャンマー 連邦共和国	ミャンマー国保健省医育 管理局・医学研究局	The Ministry of Health and Sports, Department of Human Resources for Health, Department of Medical Research, Myanmar	医歯薬学総合研究科
92		パテイン大学	Patheingyi University	水産・環境科学総合研究科
93	オーストラリア 連邦	エディスコーワン大学	Edith Cowan University	多文化社会学部
94		サンシャインコースト大学	University of the Sunshine Coast	多文化社会学部
95		サザンクロス大学	Southern Cross University	多文化社会学部
96		ビクトリア大学	Victoria University	多文化社会学部
97		クイーンズランド工科大学	Queensland University of Technology	多文化社会学部
98		ウェスタンシドニー大学	Western Sydney University	多文化社会学部
99		ディーキン大学	Deakin University	水産・環境科学総合研究科
100	アメリカ合衆国	ミネソタ州立大学 マンケイト校	Minnesota State University, Mankato	言語教育研究センター

\* 多文化社会学部 が主管部局の協定校は 2021 年 3 月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

101	アメリカ合衆国	カリフォルニア州立大学 モントレーベイ校	California State University, Monterey Bay	多文化社会学部
102		ベネディクティン大学 (イリノイ州)	Benedictine University	多文化社会学部
103		ノーザン州立大学	Northern State University	多文化社会学部
104		ウエスタンイリノイ大学	Western Illinois University	多文化社会学部
105		アーカンソー工科大学	Arkansas Tech University	多文化社会学部
106		ディキンソン州立大学 (ノースダコタ州)	Dickinson State University	多文化社会学部
107		ロングウッド大学	Longwood University	多文化社会学部
108		ペンシルベニア州立 インディアナ大学	Indiana University of Pennsylvania	多文化社会学部
109		ノースイースタン・イリノイ大学	Northeastern Illinois University	多文化社会学部
110		フロストバーク州立大学	Frostburg State University	多文化社会学部
111	メトロポリタン州立大学	Metropolitan State University	水産・環境科学総合研究科	
112	モラヴィアン・カレッジ	Moravian College	多文化社会学部	
113	カナダ	ニューファンドランド メモリアル大学	Memorial University of Newfoundland	多文化社会学部
114		ウィニベグ大学	The University of Winnipeg	多文化社会学部
115		カルガリー大学	University of Calgary	多文化社会学部
116		フレーザーバレー大学	University of the Fraser Valley	多文化社会学部
117		レスブリッジ大学	University of Lethbridge	多文化社会学部
118	メキシコ西部工科大学	ITESO Jesuit University of Guadalajara	多文化社会学部	
119	イタリア共和国	トリノ工科大学	Politecnico di Torino	工学研究科
120		ナポリ大学フェデリコII	University of Naples Federico II	工学研究科
121		カ・フォスカリ大学	Ca' Foscari University of Venice	経済学部
122		ルイジ・ヴァンヴィテッリ ・カンパニア州大学	University of Campania Luigi Vanvitelli	医歯薬学総合研究科
123	英国	オックスフォード・ ブルックス大学	Oxford Brookes University	多文化社会学部
124		アバディーン大学	The University of Aberdeen	多文化社会学部
125		マンチェスター・ メトロポリタン大学	Manchester Metropolitan University	多文化社会学部

\* 多文化社会学部 が主管部局の協定校は 2021 年 3 月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

126	英国	ハイランド&アイランド大学 パース校	University of the Highlands and Islands, Perth College	多文化社会学部
127		キール大学	Keele University	多文化社会学部
128		スターリング大学	University of Stirling	水産・環境科学総合研究科
129	ドイツ連邦 共和国	ゲオルク・ジモン・ オーム大学ニュルンベルク	Nuremberg Institute of Technology	多文化社会学部
130		アウクスブルク応用科学大学	University of Applied Sciences Augsburg	多文化社会学部
131		ホーフ応用科学大学	University of Applied Sciences Hof	多文化社会学部
132		ハインリッヒ・ハイネ大学	Heinrich Heine University Düsseldorf	医歯薬学総合研究科
133	オランダ王国	ライデン大学	Leiden University	多文化社会学部
134		ラドバウト大学	Radboud University	多文化社会学部
135	ベルギー王国	ゲント大学人文・哲学部、 経済経営部、生物工学部	Faculty of Arts & Philosophy, Faculty of Economics & Business Administration, Faculty of Bioscience Engineering, Ghent University	水産・環境科学総合研究科 経済学部
136		モンス大学	University of Mons	多文化社会学部
137	フランス 共和国	オート・アルザス大学 ミュールーズ国立高等化学院	Ecole Nationale Supérieure de Chimie de Mulhouse Université de Haute-Alsace	医歯薬学総合研究科
138		ヨーロピアン・ビジネス・ スクール パリ校	European Business School Paris	経済学部
139		アンジェ大学	University of Angers	医歯薬学総合研究科
140		ISCビジネススクールパリ校	ISC Paris Business School	経済学部
141	スペイン王国	ポンティフィシア・ コミージャス大学	Universidad Pontificia Comillas	工学研究科
142		マラガ大学	University of Malaga	多文化社会学部
143	ポルトガル 共和国	ポルト大学	The University of Porto	医歯薬学総合研究科
144		フェルナンドペソア大学	University Fernando Pessoa	多文化社会学部
145		新リスボン大学	Universidade Nova de Lisboa	多文化社会学部
146	ノルウェー王国	ノルウェー科学技術大学	Norwegian University of Science and Technology	水産・環境科学総合研究科
147	ブルガリア共和国	プロブディフ医科大学	Medical University-Providiv	医歯薬学総合研究科
148	ポーランド共和国	ワルシャワ経済大学	Warsaw School of Economics	経済学部
149	クロアチア共和国	ザグレブ大学	University of Zagreb	グローバル連携機構
150	マケドニア共和国	聖シリル・メソディウス大学	SS. Cyril and Methodius University in Skopje	経済学部

\* 多文化社会学部 が主管部局の協定校は 2021 年 3 月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

協定校一覧 | 大学間の交換留学 (2018年12月31日現在)

151	ベラルーシ共和国	国立ベラルーシ医科大学	Belarusian State Medical University	医歯薬学総合研究科
152		ゴメリ医科大学	Gomel State Medical University	医歯薬学総合研究科
153	カザフスタン共和国	セメイ医科大学	Semey State Medical University	医歯薬学総合研究科
154		アスフェンディヤーロフ・カザフ国立医科大学	Kazakh National Medical University Named After S.D. Asfendiyarov	医歯薬学総合研究科
155	ロシア連邦	国立メーチニコフ名称北西医科大学	North-Western State Medical University named after I.I. Mechnikov	医歯薬学総合研究科
156	ケニア共和国	ケニヤッタ大学	Kenyatta University	医歯薬学総合研究科
157		モイ大学	Moi University	工学研究科
158	ザンビア共和国	ザンビア大学	University of Zambia	医歯薬学総合研究科
159	トルコ共和国	イスタンブールゲリシム大学	Istanbul Gelisim University	工学研究科

\* 多文化社会学部が主管部局の協定校は2021年3月末まで多文化社会学部学生が優先になります。

協定校一覧 | 部局間の交換留学 (2018年12月31日現在)

	国・地域	協定校		主管部局
1	中華人民共和国	福建医科大学	Fujian Medical University	医歯薬学総合研究科
2		上海交通大学医学院	School of Medicine, Shanghai Jiao Tong University	医学部・歯学部
3	タイ王国	カセサート大学経済学部	Faculty of Economics, Kasetsart University	多文化社会学部
4	シンガポール共和国	シンガポール国立大学医学部	Yong Loo Lin School of Medicine, National University of Singapore	医歯薬学総合研究科
5	アメリカ合衆国	ミシガン州立大学国際保健研究所	Institute of International Health, Michigan State University	医歯薬学総合研究科
6	イタリア共和国	トレント大学心理学・認知科学部	Department of Psychology and Cognitive Science, University of Trento	医歯薬学総合研究科
7		トレント大学	University of Trento	経済学部
8	英国	ポーツマス大学	University of Portsmouth	経済学部
9	ドイツ連邦共和国	ヴェルツブルク大学医学部 / 大学院生命科学研究所	Julius - Maximilians - Universität Würzburg Medical Faculty / Graduate School of Life Sciences, Universität Würzburg Graduate Schools	医学部 / 医歯薬学総合研究科
10		マンハイム大学社会科学部	School of Social Sciences, University of Mannheim	多文化社会学部
11	オランダ王国	ライデン大学医学部	Leiden University Medical Center	医学部 / 医歯薬学総合研究科
12	ベルギー王国	ルーヴァン・カトリック大学 (KU ルーヴァン)文学部	Faculty of Arts, University of Leuven (KU Leuven)	多文化社会学部
13	フランス共和国	パリ東＝クレティユ大学	University Paris-Est Créteil	多文化社会学部
14		ナント大学胸部研究所	Institut du Thorax, Université de Nantes	医学部
15	スウェーデン王国	ルンド大学工学部	Faculty of Engineering, Lund University	水産・環境科学総合研究科
16	アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦大学	United Arab Emirates University	医学部

# トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム



「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」は、2014 年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度です。2020 年までの 7 年間で約 1 万人の高校生、大学生を「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画です。派遣される学生には、返済不要の奨学金(奨学金・留学準備金・授業料)が提供されます。

## Feature プログラムの特徴

### 1 多様な活動を支援

学生が自ら定めた目標実現のために「実践活動(海外インターン、海外ボランティア活動、フィールドワーク等)」が含まれる留学計画を 28 日以上 2 年以内で自由に組み立てることができる。在籍分野ではなく、様々な分野で応募が可能。

### 2 手厚い支援

毎月の奨学金(月額 12 万又は 16 万円 ※オープンコースは一律 6 万円)、留学準備金(15 万又は 25 万円※1)、授業料(実費 上限 30 万又は 60 万円※2)  
※1: 地域によって異なる。  
※2: 支援期間によって異なる。

### 3 グローバル人材育成コミュニティ

全国から選ばれた歴代派遣留学生や支援企業の方々と交流する機会のある「トビタテ! 留学 JAPAN」独自のコミュニティに参加できます。

#### 募集案内 前期:7月、後期:12月

各学部・研究科及び学生支援部  
留学支援課の掲示板、NU-Web 掲示板



#### オンライン申請ページで 「学校へ申請」 前期:9~10月、後期:1~2月

学内申請書、留学計画書を各学部・  
研究科学務に提出、  
家計基準に関するアンケートを  
学生支援部 留学支援課に提出



#### 書面審査 前期:12月、後期:4月



#### 面接審査 前期:1月、後期:5月



#### 採否結果 前期:2月、後期:6月



留 学

申請から留学までの流れ (平成30年度トビタテ参考)

## よくある質問

## Q&A

### Q.1

審査基準について  
教えてください

留学の「計画」と「人物」を書面と面接で審査する。  
成績や語学力等の基準は設けず、各自の情熱、好奇心、独自性(視点・スキル等)、発信力(周りへの影響力)、留学計画の実現性・妥当性等で審査される。

### Q.3

新興国とは具体的にどのような国が該当するのか。また、世界トップレベル大学とはどの指標やランキングを使えばいいのか。

新興国については、今後成長が期待される国ということで、ASEAN、BRICS 等の国を想定しているが、具体的に対象となる国を限定することはない。応募にあたっては留学計画書に、留学計画先の国が新興国たるに相応しい理由を記述することになる。  
世界トップレベル大学については、明示的な定義はなく、留学先機関が留学計画の活動を行う分野で世界的に高い機関が該当する。応募にあたっては留学計画書に、留学先機関が高いレベルの機関であることを、世界大学等ランキングやインパクト・ファクター等の何らかの根拠(特に指定なし)を交えて記述することになる。なお、ランキング等を別紙で願書等に添付する必要はない。

問い合わせ先

学生支援部 留学支援課  
グローバル教育・学生支援棟 2F

Email ryugaku\_shien@ml.nagasaki-u.ac.jp

\*広報パンフレットは学生支援部 留学支援課及び各学部・研究科の学務課にあります。

# Experience

ゲント大学(ベルギー)



## トビタテ JAPAN に応募した理由

最初の動機は、金銭面での援助が手厚かったからです。しかし、二次試験、研修等を経るにつれて、金銭面以外でのトビタテ JAPAN のありがたみを実感しました。また、経済学部今までトビタテ生がいなかったというのも動機の一つでした。私は2017年9月から留学開始でしたので、同年の2月頃から申請の準備をしました。一次試験の書類審査では、経済学部の先生に添削をして頂きました。二次試験は、面接時の立ち居振る舞いを外部の方に指導して頂きました。

## トビタテ JAPAN のメリットは何だと思いますか

二次試験や研修を通して、志の高い人と出会うことができ、普段経験することのないことを経験することができるということだと思います。特に、二次試験は文部科学省であったのですが、企業の人事の方が面接官なので、この面接を就職活動にも活かそうという思いで臨みました。もし、トビタテに採用されなくても、二次試験はかなりの価値があると思います。また、研修は事前研

修、事後研修それぞれ2日間しかありませんが、そこで同じ班になった人との関係は深まるので、留学中や留学後に高い志をもった人たちに触発され、より実のある生活を送れるのではないかと思います。

## 留学先での生活

ゲント大学では一つの授業が3時間や4.5時間程ありました。また、授業一つ一つが別のキャンパスであり、街全体にキャンパスが点在していたので、遠いところだと察から歩いて40分かかりました。ベルギーは小さい国で他の国に行きやすく、休日は海外旅行やベルギーを観光したりしました。一番驚いたことは、ゲントからアムステルダムまで、夜行バスで5.5€で行けたことです。食べ物はとてもおいしく、日本人の口に合う味でした。夜はよく友人とバーでベルギービールを飲んだりしていました。



## 活動の様子

私はベルギーで難民支援のボランティア活動をしました。難民の中には母国語とオランダ語しか話せない人が多く、コミュニケーションをとるのに苦労しました。しかし、一緒に食事をする等して、会話だけでなく他のことでコミュニケーションをとることができました。



## 1日の流れ

6:00	起床
8:15	登校
9:00-12:00	授業
13:00	学食
14:00-16:00	city centerで買い物
16:45	登校
17:30-20:30	授業
21:00	帰宅
24:00	就寝

## 留学後の感想

今回の留学を通して、忍耐強くなったと思います。留学中は英語力が不十分でなかなか自分の考えをうまく伝えられない時が

多々あり、思い通りにならないことがよくありました。また、日本と、文化や価値観が全く違うところで過ごすことで違いを受け入れることもできるようになりました。特に、留学で得た勉強に対する忍耐力は帰国後に役に立ちました。ゲント大学はテスト休みが一月間程あるので、その間学生はスタディールームなどに籠って一日中勉強していました。そのような環境に身を置くことで、勉強する習慣ができたと思います。2月に帰国しましたが、4月からの公務員試験の勉強もそれほど苦ではありませんでした。

## 今回の留学をこれからどう活かしますか

私は外国人と触れ合うことが多く、また難民認定とも関係のある職に就職します。難民支援のボランティア活動の経験が、今後にどう影響するかは分かりませんが、自分の力になることは確かです。狭い視野で物事を見るのではなく、広い視野を持って柔軟に生活していきたいです。

## 後輩へのアドバイス

留学したら、外から日本のことを見ることができ、日本に居たら気づかない新たな発見がたくさんあると思います。留学先の国だけでなく、日本のことももっと好きになれるような留学計画を立ててみてはいかがでしょうか。留学先では日本のことをたくさん聞かれると思うので、日本文化や日本経済などに関する知識をつけておくことをお勧めします。

## 全般的な情報

独立行政法人日本学生支援機構  
(JASSO)「海外留学支援サイト」

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>

外務省「駐日外国公館リスト」

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/emblist/>

外務省「在外公館ホームページ」

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai/>

## 奨学金・ローン

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)  
「海外留学奨学金パンフレット」

<http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/>

## 海外安全・生活情報

外務省「海外安全ホームページ」

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

厚生労働省検疫所

「FORTH 海外で健康に過ごすために」

<https://www.forth.go.jp/index.html>

## 語学検定の案内

## 英語



### Test of English as a Foreign Language

英語圏の国の高等教育機関への留学希望者を対象にしたテストです。大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。日本では、iBT(Internet-based Test)が実施されています。テストは、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの4つで構成されており、各スキルを組み合わせて、学術的な課題を遂行する能力も評価します。各種政府機関、奨学金プログラムなどでもこのスコアが利用されています。詳しくは、以下のホームページより確認してください。

ETS (Educational Testing Service)

<https://www.ets.org/jp/toefl>



### International English Language Testing System

英語圏（主に英国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド）の国の高等教育機関への留学希望者を対象にしたテストです。留学希望者は、アカデミック・モジュールを受験します。テストは、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つで構成されています。詳しくは、以下のホームページより確認してください。

(財)日本英語検定協会 IELTS 事務局

<http://www.eiken.or.jp/ielts>

## Language test

## 語学検定



### HSK 世界共通基準の 中国語検定

HSK 日本実施委員会

<http://www.hskj.jp>



### S-TOPIK 一般韓国語 能力試験

韓国教育財団

<https://www.kref.or.jp/examination>



### Test DaF

GER\* にもとづく共通評価レベルで B2 レベルから C1 レベルまでをカバーしており、ドイツ国内のすべての高等教育機関で、入学に必要な語学能力証明として認められています。テストは、読解、聴解、筆記、口述の4つで構成されています。

(\* GER: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)

詳しくは、以下のホームページより確認してください。

東京ドイツ文化センター

<https://www.goethe.de/ins/jp/ja/sta/tok.html>

## ドイツ語



### TCF

総合的なフランス語のレベルを測るテストです。テストは世界共通規格で実施され、得点に応じて受験者のレベルを欧州評議会が定めた6段階(A1、A2、B1、B2、C1、C2)のいずれかで示します。必須試験として、聴解、語彙・文法、読解があり、補足試験として、口頭表現と文書作成があります。詳細については、以下のホームページより確認してください。



### DELF・DALF

フランス国民教育省認定のフランス語検定です。6段階のレベルがあり、テストは、聴解、読解、文書作成、口頭表現の4つで構成されています。詳細については、以下のホームページより確認してください。

アンスティチュ・フランセ関西-大阪  
DELF・DALF 試験管理センター

<http://www.delfdalf.jp>

## フランス語

## 中国語

中国政府が公認する中国語検定です。HSKは、初級レベルの1級から上級レベルの6級まであります。テストは、聞き取り、読解、記述の3つで構成されています。詳しくは、以下のホームページより確認してください。

## 韓国語

韓国政府公認の韓国語検定です。S-TOPIKは、初級(1級、2級)、中級(3級、4級)、高級(5級、6級)に分けられます。テストは、語彙・文法、書き取り(作文あり)、聞き取り、読解の4つで構成されています。詳しくは、以下のホームページより確認してください。